

イベント開催!

子育て・学びチームのプロジェクトがいよいよ始動!

その名も「ラボト——ク」!!!

このプロジェクトは、だれもが必ず一つは持っている知識や得意なことをシェアして、学び合い、楽しもうがコンセプト。自分の居場所、役割が仕事と家庭以外に「まちにある」ことを実感してほしいという想いがこのプロジェクトには込められています。初代MCは子育て・学びチームの野田さん。テーマは「広告の裏側を見てみよう」。みんなが一度は見たことのあるCMやデザインを題材に、「ソトバンクのお父さんはなぜ犬なの?」「東山動物園のズロボをデザインした人はあの人」など制作サイドの裏側をゆる〜く紹介しました。

子育て・学びチーム
プロジェクト始動!



次回の「ラボト——ク」

日時 2015年7月13日(月) 19:00~21:00
会場 長久手交流プラザ 中会議室
内容 「他問自(問)トーク」
費用 100円(会場費)
申込 不要 どなたでもお気軽にお越しください
8/7(金) 19:00~20:30も開催予定!

第4回なでラボ DAY

日時 2015年7月16日(水)
19:00~21:30
会場 西小校区共生ステーション
内容 なでラボ交流会
みんなで食べたいもの、おいしいものを持ち寄って、ワイワイやりましょう。

なでラボ事務局員でありながら、場づくりチームにも所属し、とても幸せであり、とっても悩ましい立場。何が悩ましいって?事務局は「なでラボ」を市役所の事業として意識する必要があります。事業といえば成果はつきもの。よく、色々な人から「なでラボ」って、この先どうなるの?って聞かれます。はっきり言って、そんなこと誰にもわかりません!先が見えないからこそ、切り開いていく面白さがあるんだ!ということで、そろそろなでラボのこの先を一緒に(真剣に!)考える「なでラボ運営チーム」づくりませんか? 楽しさは自分たちで作りだす時代(山崎亮さんの名言!)ですよ♡

れいなの
これでいいのかな...



2015年6月17日(水)

19:00~21:30 参加者 21名

西小校区 共生ステーション

なでラボとは、「な」がくて「で」きたて「ラボ」ラトリの略。20代から40代の長久手市市民と市職員が一緒になって取り組む、市民協働プロジェクトチームです。毎月第3水曜日に、チーム内の情報共有、意見交換、学び等の場として「なでラボ DAY」を開催します。今回は、各チームの活動状況の共有に加えて、今後の「なでラボ」の発展のために、現状の課題と解決策について、とことん考え、本気で語り合いました!

プログラム

- 19:00 開会
- 19:10 都市緑化あいちフェアへの出展について
- 19:20 チーム活動報告 & お悩み相談
- 20:10 ブレイクタイム
- 19:35 ワーク
~なでラボの課題と解決策~
- 21:05 共有
- 21:20 おわりに

チーム活動報告 & お悩み相談

プロジェクトチームの近況報告、活動を進めるうえで出てきたお悩み相談、そして、事務局から提案のあった「都市緑化あいちフェア」へのなでラボとしての参加についてもみんなで話し合いました。

食チーム

5月23日(土)に『なでラボ BBQ』を開催し、竹とたき火でバウムクーヘン作りにも挑戦！
気になる点もあったけど、体験プログラムとしての手応えを感じました。

緑化フェアでは、たき火の許可が出るなら...
ついにたき火 Bar&バウムクーヘン作りをやっちゃいます！?おいしい・楽しい時間の輪を広げていきます！



子育て・学びチーム

6月15日(月)に「ラボトーク」のプレを開催しました。ラボトークは「市民先生」の発想から、「一人ひとりがまちでイキイキと輝ける場」をつくり、「家庭、仕事以外のサードプレイス」をまちでつくりたいことが目的です。「だれでも参加できる仕組み」の難しさを知り、失敗と成功を繰り返しながら、みんなで成長していくプロジェクトにしよう！となりました。とにかくやり続けるのです！



場づくりチーム

6月13日(土)に長久手東部を自転車で散策しました。空き家や売地もありましたが、老人憩いの場や公民館、お寺などを見て、もっと利用できないかなと思いました。
子育て世帯が行く場所がない、との声もあり、なでラボを含め、何をするためにどんな場所が必要か、また、今ある公共施設が使えないのか、利用規定や稼働率を確認し、活用できないか検討していきます。



お外チーム

お外チームは、思いを形にするために「まず行動！」の精神で「都市緑化あいちフェア」に出展します。出展内容はズバリ「泥だんごづくりワークショップ！」。
「緑」をテーマにした緑化フェアで、泥だらけになってもものを作ることを楽しめる人ならきっと...というわけで、まずはツリーハウス作りに必要かつ最適な人材確保を目指します！



まつりチーム

6月7日(日)にまちづくりチームメンバーを中心にまちあるきを実施しました。色金山歴史公園からスポーツの杜、大草地区、香流川沿いと歩き、まだまだ知らない長久手の魅力、イベントのアイデアを探しました。
今後も定期的にまちあるきを開催しながら、まつりチームの企画を練るとともに、集めた情報をフェイスブック等で発信していきます。



ブレイクタイム

長久手と言えば・・・「小牧・長久手の戦い」！
ということで、ブレイクタイムは「あなたがなりたいと思う戦国武将はだれ？」というゲームを行いました。戦国武将の性格や特徴入りの戦国武将情報の中から、あこがれる人物の名前を誰にも見えないように付箋に書き、言葉を交わすことなく、自分と同じ名前を書いたと思う人とグループをつくるというゲームです。
お互いの性格や考え方がなんとなくわかってきたメンバー同士だからこそできるこのゲーム。お互いの顔を見合いながら、グループができあがっていきました。そして、いよいよ答え合わせ。同じグループのメンバー同士、「せーの！」で付箋を開いてみると...グループの中でほぼ全員が同じ名前を書いているところもあり、メンバーからは歓声が上がりました。

ワーク ~なでラボの課題と解決策~

1つ目は、失敗への恐れや遠慮のため、本音が出せていないということ。もっと気軽に話せるよう、メンバー同士をあだ名で呼び合うという解決策が挙げられました。2つ目は、なでラボメンバーはみんな優しく真面目で良い人だから、喧嘩はしたくないという気持ちがあったり、チーム外の人についてよく知らないなどの意見が出ました。3つ目は、やりたいことが絞れておらず、何に本気になればいいのか分からないという声が多く挙げられました。やりたくないことも明確にする、近場のゴールを設定することでモチベーションを上げるなどの解決策も。最後に、まだ本気にならなくても良いのでは...?という意見もありました。

テーマ1
本気でやれる？

カフェマスター
野村さん



なでラボメンバーが現状の課題、そして今後の展望を切り開いていくために、3つのテーマに分かれて、テーブルを移動してメンバーを変えながら話し合うワールドカフェ形式で、本気で考え合いました。

テーマ2
実行するのは大変？

カフェマスター
森島さん



意見が2つにわかれましました。1つ目は資金や場所、時間といった資源が必要だという点、各自が時間の無い中でどこまでやれるのか、外への情報発信が足りないといった声もありました。2つ目は目標設定やモチベーションといったメンバーの意識が共有されていない点です。まちにとって必要な「なでラボ」を考え、まずやってみて自分たちの課題を知るのも重要だという声もありました。チームの枠にとらわれていたり、長期的な目標や期限を意識しすぎて、メンバーそれぞれのやりたいことができない現状もあります。そもそも課題を見つけれない状態ではないかと感じました。

効果的な情報発信をしていくかという話から、最後には、「自分たちが楽しいと思うこと・きっと誰かのためになっていることを自信をもって行えば、自然になでラボの名は知れ渡るのでは？」という話になり、情報発信しなければ！と思うより、まずは地に足を付けて、自分たちの信じる活動をやっていこうという結論になりました。

テーマ3
情報発信の課題は？

カフェマスター
金子さん

